

Npop'n

えぬぽっぷん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

社会貢献活動、困ったときのパートナー探し

NPOが活動を行う時、多種多様な問題が起こります。そんな時に身近で支えてくれ、問題を解決する一助となってくれる応援団体が色々な形で存在します。今号では、10月7日に実施された「社会貢献活動、困った時のパートナー探し」の内容を紹介します。

◆基調講演 『中間支援組織の役割と期待』

あんどう ゆうた
安藤 雄太 氏（東京ボランティア・市民活動センター アドバイザー）

中間支援組織は、インターメディアリ（intermediary）とも呼ばれ、個々のNPOを様々な形で支援するとともに、NPOと企業・行政を繋ぐ「結節点」となる組織です。地域社会とNPO双方の変化やニーズを把握し、人材、資金、情報等の資源提供者とNPOとの仲立ちをしたり、目的が同じ団体同士をどう繋いでいくかという、コーディネーターの役割も担っています。中間支援組織としては、普段の活動を通じて関連するニーズを把握し、様々な団体や企業等の間に入り連携をサポートする事や、行政への政策提案等も行っていく事が存在意義となります。

中間支援組織の機能は、情報収集・発信・資料提供の充実、相談機能の充実、啓発・普及活動の充実、研修・養成の充実、コーディネーターの専門性の質的向上、活動資金構築等の財源支援、政策提言への取り組み等様々です。このような機能を持つそれぞれの中間支援団体とNPO団体が、その特徴を活かして、どう協働し社会課題を解決するためのネットワークを構築するかが重要となります。



安藤氏（東京ボランティア・市民活動センター）

◆活動紹介（1）

おかもと さよこ
岡本 祥公子 氏（認定NPO法人サービスグラント）

プロボノとは、専門的なスキル・経験をボランティアとして提供し、社会課題の解決に成果をもたらせるような支援活動のことを言います。サービスグラントは、プロボノプログラムのコーディネート等を通じてNPO団体を応援する中間支援組織です。具体的には、サービスグラントがプロボノワーカーとNPOや地域活動団体の間に入り、プロボノワーカーのスキル・スクリーニング、チーム編成、プロジェクトマネージメント、NPO団体向けのオリエンテーションなどを行い、確実な成果が得られるように支援しています。運営上の課題やニーズが多々あるため、支援メニューの種類を団体に提示して対応をしています。プロボノワーカーの参加は4～6名でチーム構成し、約1～6ヶ月程の期間でプロジェクトを進め、支援先の具体的な成果もフィードバックしています。



岡本氏（サービスグラント）

◆活動紹介（2）

ゆのき みちお 柚木 理雄 氏（NPO法人芸術家の村 理事長）

芸術家の村は、東日本大震災時に公共の担い手としてのNPOの重要性を認識して設立しました。NPOには様々なテーマの活動があり、自分自身がその活動を一緒にやっていくことは難しいけれど、お手伝いをするにはできると思い、支援活動を始めました。軌道に乗っている大きな団体への支援を行うのではなく、立ち上げて初期の小さな団体の一番大変な時に支援を行っていきたくて考え、活動を行っています。現在行っている主な支援活動としては以下のものがあります。

- ①Social Business Lab：貸しスペースの運営と利用団体の交流支援
- ②Colla Vol：ボランティアを募集するWebサービス
- ③SOIF：社会課題の解決に取り組んでいる団体への寄附



柚木氏（芸術家の村）

◆活動紹介（3）

きだ りょうこ 喜田 亮子 氏（公益財団法人トヨタ財団）

トヨタ財団はトヨタ自動車が出資を出して設立した財団で、助成金を通して社会を良くすることを目指しています。現在、3つのプログラムを柱にして助成を行っています。市民団体向けとしては「地域課題解決の担い手の育成と仕事づくり」をテーマにした「国内助成プログラム」があり、その内容は以下の通りです。

- ①しらべる助成：地域の課題解決のためには、課題の実態や問題構造の把握が必要との考えから、調査や事業戦略の立案のために助成するもの
- ②そだてる助成：事業活動のための助成で、地域課題の解決に向けた事業と担い手を育成するための助成
- ③発信・提言助成：課題解決を行うには、制度や法律そのものを変える必要があるとの考えから、政策提言やアドボカシーのために助成するもの



喜田氏（トヨタ財団）

◆パネルディスカッションから

・プロボノをうまく進めるには、プロボノワーカーは自分のビジネスの考えをそのまま持ち込むのではなく、NPOの話をも十分に聞き、どのような思いで何をやりたいかをきちんと理解することが必要です。一方、NPOも提案を受け入れてどうしたいかという思いをしっかりと伝えることが大切です。（岡本氏／サービス Grant）

・芸術家の村が行う支援は、ほとんどが一時的なものです。例えばSOIFで寄附をする場合、その後、継続して何か別の事業を行うことや、報告を求めることはしません。自分たちが信頼した団体だからこそ、成功して欲しいと思い資金を提供しています。（柚木氏／芸術家の村）

・昨年からはじめた「しらべる助成」は、助成を受けて活動を開始する時に、ステークホルダーから様々な意見が出てきて、なかなか纏まらないケースがしばしば起きているため、団体が何を狙っているのか、どういう課題がどのようにして起き、それに対してどう挑んでいくかを事前にきちんと調べるのが大切だと思い、設けました。（喜田氏／トヨタ財団）



パネルディスカッションの様子

新宿NPO協働推進センターをご利用ください。

「利用料金が安くて使いやすい！」

当センターにはいろいろな会議室があります。例えば「401会議室A」「401会議室B」（定員：各16名）は少人数の利用に適しており、利用料金は午前・午後であれば、それぞれ500円です。また間仕切りを取り外すことにより、会議室Aと会議室Bを一体で使用することも可能です。

※登録団体は半額の料金で利用する事ができます。

※利用方法など詳細に関しては、当センター（03-5386-1315）までお問い合わせ下さい。

※施設の利用には①社会貢献性 ②非営利性が求められます。



401会議室 A



401会議室 B

❖当センター利用団体を紹介します❖

《 NPO法人iPledge 》

だれもが輝きながら挑戦できる社会をつくりたい。決意をもって社会に参加する若者を応援したい。この思いから2014年2月iPledgeは生まれました。野外イベントの会場で、エコステーションに立ち別をするボランティアの姿を見たことはありますか？ボランティアがごみを拾うのではなく、主催者・来場者を巻き込み、クリーンなイベントの仕組みをつくる。そんな活動を通して、iPledgeは若者の社会参加を応援しています。次世代を担う若者が課題解決に自ら参加する、そんな社会を目指し活動しています。

2017年12月14日(木) 18時45分～20時45分 当センターで行われる「市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます。関心のある方は是非ご参加ください。

場 所：当センター4階 401会議室
語り手：NPO法人iPledge
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【MAIL】hiroba@s-nponet.net

当センター利用団体のイベント情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

新宿NPOネットワーク協議会 「小滝橋ひろば～グラウンドゴルフ」

日時：2017年12月10日(日)、24日(日) 各10:00～12:00

場所：新宿NPO協働推進センター グランド
(新宿区高田馬場4-36-12)

参加費：500円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会

【電話】03-5206-6527

【MAIL】hiroba@s-nponet.net

*雨天の場合は中止といたします。



新宿区ウォーキング協会 第154回例会

「将軍のお鷹狩りをたどって目黒へ！約11km」

日時：2017年12月12日(火) 受付 8:40～9:00

集合：皇居外苑桜田門広場

(最寄駅：有楽町線「桜田門駅」3番出口)

解散：目黒駅 12:30頃予定

参加費：一般400円、会員無料

問合せ：新宿区ウォーキング協会

【電話】090-3217-4109 【FAX】03-3208-3531



多言語多読 「韓国語多読の会」

日時：2017年12月16日(土)17:00～19:00

12月25日(月)14:00～16:00

場所：多言語多読事務所

(新宿区北新宿4-17-12 中井ビル)

参加費：1,000円

問合せ：多言語多読

【電話】03-6279-3973

【MAIL】tadokuorg@gmail.com



ココロとカラダを育てるハッピープロジェクト 「つくるたべる子どもスタジオ(NEW)」

LEDをつかったクリスマス工作&クリスマスパーティー

日時：2017年12月23日(土) 13:30～16:00頃まで

場所：新宿NPO協働推進センター 1F多目的室

(新宿区高田馬場4-36-12)

参加費：無料

対象：福島からの避難者

問合せ：ココロとカラダを育てるハッピープロジェクト

【MAIL】info@kokokara-hp.org



< イベント情報掲載募集 >

- ◆対象期間：2018年1月1日(月)～1月31日(水)
- ◆募集締切：2017年12月4日(月)
- ◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体
- ◆掲載件数：最大7件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)
- ◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

新宿区民活動支援サイト「キラミラネット」をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。(登録料は無料です)

URL：<http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



センターからのお知らせ



第38回大新宿区まつり 「ふれあいフェスタ2017」が 開催されました！

今年も10月15日（日）戸山公園で「ふれあいフェスタ2017」が開催され、当センターのPRを行いました。ジョギング広場Aに、当センターの指定管理者の新宿NPOネットワーク協議会から9団体〈環境ベテランズファーム・建築ネットワークセンター・健康心理教育実践センター・新宿区ウォーキング協会・国際ピフレンダーズ東京自殺防止センター・多言語多読・日本カラーアートセラピー協会・森とでんえん倶楽部・フラワーセラピー研究会〉とJoy Study Project（学生協力団体）が出店しました。

～未来につなげようネットワークの輪～をキャッチフレーズに、各団体主催の楽しい参加型イベントに雨天にもかかわらず多数の来場者が訪れました。フェスタ全体では2万人を超える賑わいで、盛況に終わりました。



来場者で賑わうNPOブース会場



団体主催の模擬店の様子

センター主催イベント情報

講座【実行性のある事業企画講座】

～成功する事業企画の立て方～

【日時】12月 8日（金） 18:45～20:45
12月15日（金） 18:45～20:45

【内容】NPOが企画実行する事業には、様々なものがありますが、やみくもに行っても、うまくいくものではありません。目的・目標を明確にし、ポイントを押さえ、不足点や問題点があれば、クリアにしていく必要があります。本講座では、実例を交えて、実行性・実現性の高い事業企画の立て方を学ぶと共に、練習として実際に解決したい課題や取り組みたいテーマについて事業企画を立てていただきます。

(12/8) 実行性・実現性の高い事業企画の立て方を学ぶ

(12/15) 事業企画を立案する

【講師】柳田 好史氏
(NPO法人としまNPO推進協議会 代表理事)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】1回 1,000円(資料代等として)

※連続受講(2回 2,000円)をお勧めします。

★参加希望の方は、電話、FAX、メールにて、センターへご連絡下さい。(下記問合せ先)

アクセス

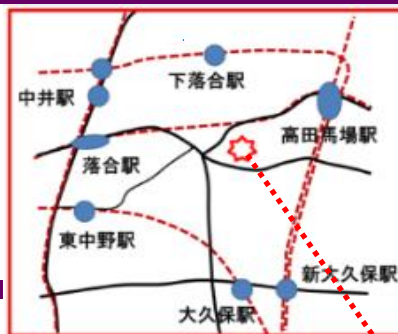
- ・JR山手線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』駅より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩10分
- ・都営大江戸線『東中野』駅より徒歩15分
- ・都営バス、関東バス『小滝橋』より徒歩4分
(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)

情報・お問い合わせ

TEL : 03-5386-1315 FAX : 03-5386-1318
MAIL : hiroba@s-nponet.net
URL : <http://snponet.net/>
Facebook : <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center/>

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集：西郷 和将 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子
飯尾 知歩 谷田川 雅基 河野 史子



新宿NPO協働推進センターは、NPOをはじめ社会貢献活動団体の活動を支援する拠点施設です。

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出の他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。